

南国市の 予算

用語解説

- 一般会計…市の基本的な施策を賄う経費を経理する会計。
- 市債…市の借入金。
- 地方交付税…国が徴収した税金の一定割合を市町村の財政需要に合わせて、配分するお金。
- 国庫・県支出金…特定の事業に対する国や県からの負担金や補助金など。
- 繰入金…市の基金（家計でいう貯金）を取り崩して、一般会計に繰り入れるお金。
- 公債費…市債を返済するためのお金。
- 投資的経費…施設や道路、公園などの建設事業費など。

健全な財政の確立とともに、
防災対策の推進と将来に向けたまちづくり

一般会計 201億4,000万円

(25年度一般会計 190億2,000万円)

目的別歳入

	(千円)	(構成比)
市税	5,841,706	(29.0%)
分担金及び負担金	401,627	(2.0%)
使用料及び手数料	407,415	(2.0%)
諸収入	266,562	(1.3%)
その他	953,148	(4.8%)
小計	7,870,458	(39.1%)
地方交付税	3,940,000	(19.6%)
国庫支出金	3,779,916	(18.8%)
県支出金	2,058,426	(10.2%)
市債	1,655,700	(8.2%)
繰入金	835,500	(4.1%)
その他	835,500	(4.1%)
小計	12,269,542	(60.9%)
歳入合計	20,140,000	(100.0%)

目的別歳出

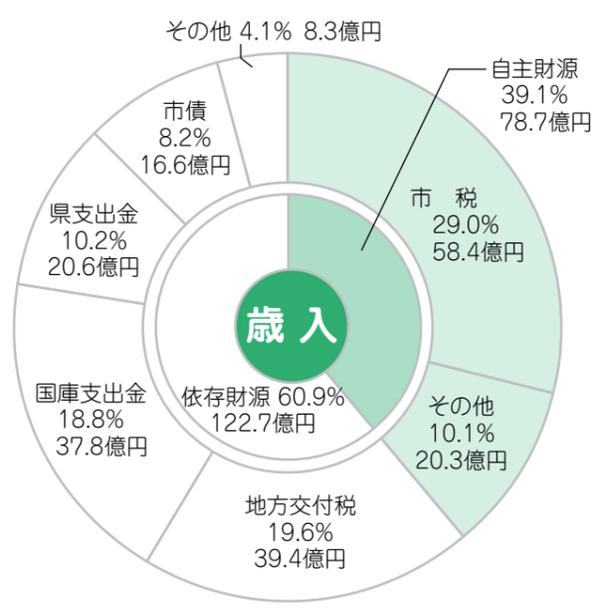
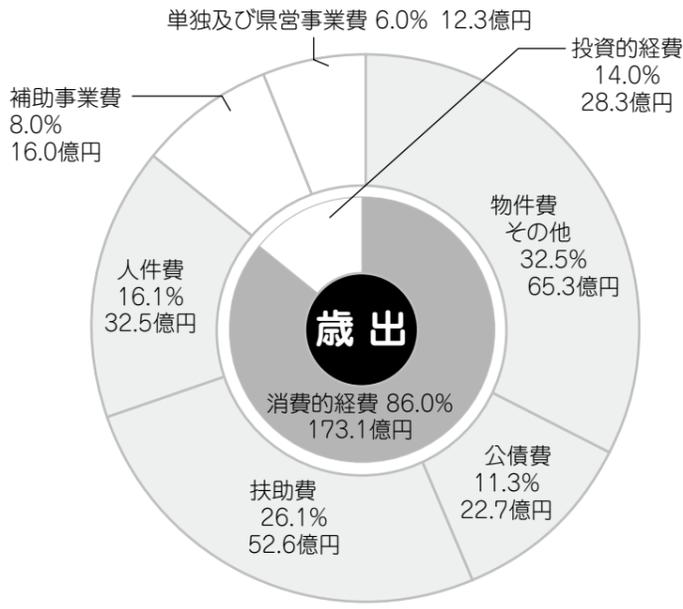
	(千円)	(構成比)
議会費	219,741	(1.1%)
総務費	1,789,421	(8.9%)
民生費	8,509,419	(42.3%)
衛生費	1,328,099	(6.6%)
労働費	109,288	(0.5%)
農林水産業費	873,607	(4.3%)
商工費	179,963	(0.9%)
土木費	2,160,155	(10.7%)
消防費	1,296,564	(6.4%)
教育費	1,389,140	(6.9%)
災害復旧費	40	(0.0%)
公債費	2,274,563	(11.3%)
予備費	10,000	(0.1%)
歳出合計	20,140,000	(100.0%)

性質別歳出

区分	予算額(千円)	構成比(%)
人件費	3,244,848	16.1
物件費	2,524,066	12.5
維持補修費	129,783	0.7
扶助費	5,262,370	26.1
補助費等	1,357,416	6.8
公債費	2,274,563	11.3
積立金	249,470	1.2
出資・貸付金	65,970	0.3
繰入金	2,193,368	10.9
前年度繰上充用金	0	0.0
予備費	10,000	0.1
小計(a)	17,311,854	86.0
投資経費(b)	2,828,146	14.0
(1)普通建設事業	2,828,106	14.0
補助	1,603,277	8.0
単独	1,130,346	5.6
県営	94,483	0.4
(2)災害復旧事業	40	0.0
補助	30	0.0
単独	10	0.0
歳出合計(a)+(b)	20,140,000	100.0

性質別歳入

区分	予算額(千円)	構成比(%)
市税	5,841,706	29.0
地方譲与税	198,700	1.0
利子割交付金	15,600	0.1
配当割交付金	9,600	0.1
株式等譲渡所得割交付金	2,500	0.0
地方消費税交付金	558,400	2.8
ゴルフ場利用税交付金	12,800	0.1
自動車取得税交付金	14,200	0.1
地方特例交付金	16,200	0.1
地方交付税	3,940,000	19.6
交通安全対策特別交付金	7,500	0.0
分担金及び負担金	283,277	1.4
使用料及び手数料	525,765	2.6
国庫支出金	3,779,916	18.8
県支出金	2,058,426	10.2
財産収入	5,266	0.0
寄付金	18,260	0.1
繰入金	934,622	4.6
繰越金	10,000	0.0
諸収入	251,562	1.2
市債	1,655,700	8.2
歳入合計	20,140,000	100.0



ひろくんとまちこさんの知

つちよつこ 予算内容

平成26年度の南国市の当初予算は201億4千万円で、25年度に比べて11億2千万円も増えちゃうねえ。

そうながよ、200億円を超えるのは13年ぶりやと。26年度は道路や川の改良、運動広場の整備らあの建設事業費がだいぶ増えちゃうがよ。

そんなに増やして大丈夫なが？その財源はどうなっちゃうが？

南国市の一番大きな収入は市税収入ながやけど、景気の回復が遅れちゃうと引き続いて60億円を割り込んでいく。その次に大きい収入の地方交付税も2億5千万円の減額で、総額39億4千万円しか見込めなかった。けんど、必要なことはせんといかん南国の経済対策らあを上手に使うて何とか財源を確保しちゃうがよ。

ということは、南国市の財政状況はどうなっちゃうが？

今まで財政健全化計画や中期財政収支ビジョンという収支の見通しを作成して財政運営をしてきたけど、市債(借金)残高はまだまだ多いがよ。それに他の市町村に比べて基金(貯金)が少ないき、25年度からの3年間も基金を計画的に積んで、災害などの将来の負担に備えるようにしちゃうが。けんどね、景気の影響や少子高齢化が進んで生活保護費とか医療費とかの社会保障費もだんだん増えちゃうき、基金を積むのも大変ながよ。

そんなに大変やに、どんな予算を組んだが？

大変やけんど、安心して生活できるための地震・防災対策、将来に向けた都市基盤整備、企業誘致や農林振興といった産業振興対策、学力向上などの教育対策、子育て支援・少子化対策、市民の健康を守るための健康対策、地球に優しい環境対策といった施策は、重点的に推し進めていくように予算を組んじゅう。